水池のふるさせかりしか。 秋 号 2025.6 -2025.8 ex環境レポーターは

自然環境レポーター通信



写真のタイトル:菖蒲まつり

撮影場所:堀切水辺公園 写真提供:R

水辺のふるさとかつしか 秋号

目 次

1. 5 5 種の動植物調査結果 ・・・・・ P 2 ~ 5

2. 自 由 レ ポ ー ト · · · · · · P6~21

3. 季 節 の 写 真 集 ・・・・・・ P22~29

4. 魚 か ら の 便 リ ····・ P30~33

5. 環境課からのお知らせ ・・・・・ P34~37

担当編集のひとコト





こんにちは。環境課自然環境係の山田と申します。

令和7年9月6日に、自然環境レポーター委嘱式及び事業説明会を開催しました。 令和7年度の自然環境レポーターの皆さま、どうぞよろしくお願いいたします。

7月に自然環境レポーター研修会を開催しました。暑い中、ご参加いただきありがとうございました。レポーターの皆さまから、私が知らなかった動植物の名前を教えていただく場面もありました。名前を知って観察すれば、さらに楽しく観察することができますね。

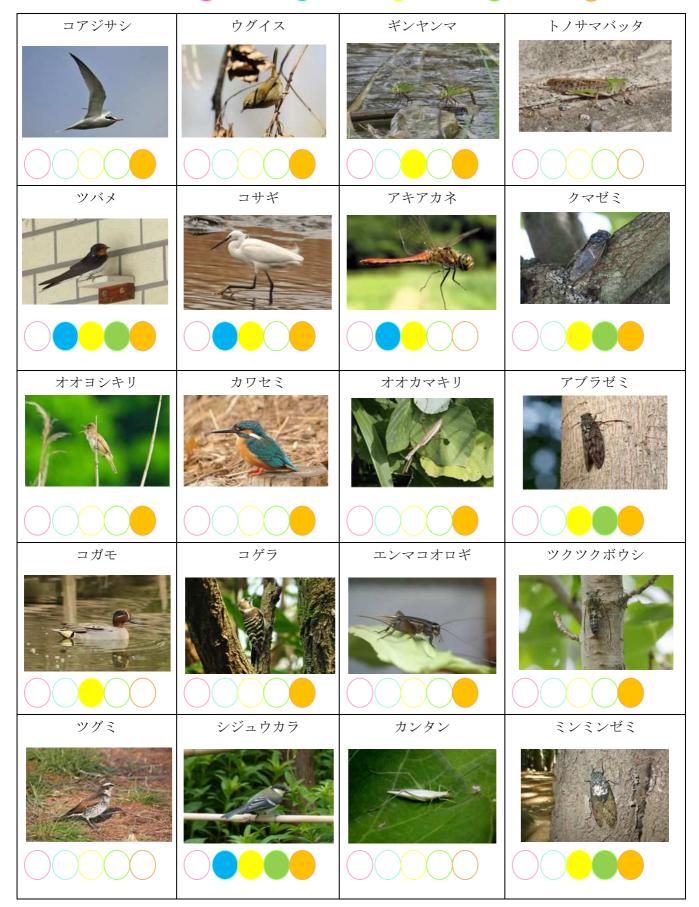
自然環境レポーターは今年度あと2回開催予定でございますので、ご都合があう際には、ぜひご参加ください。

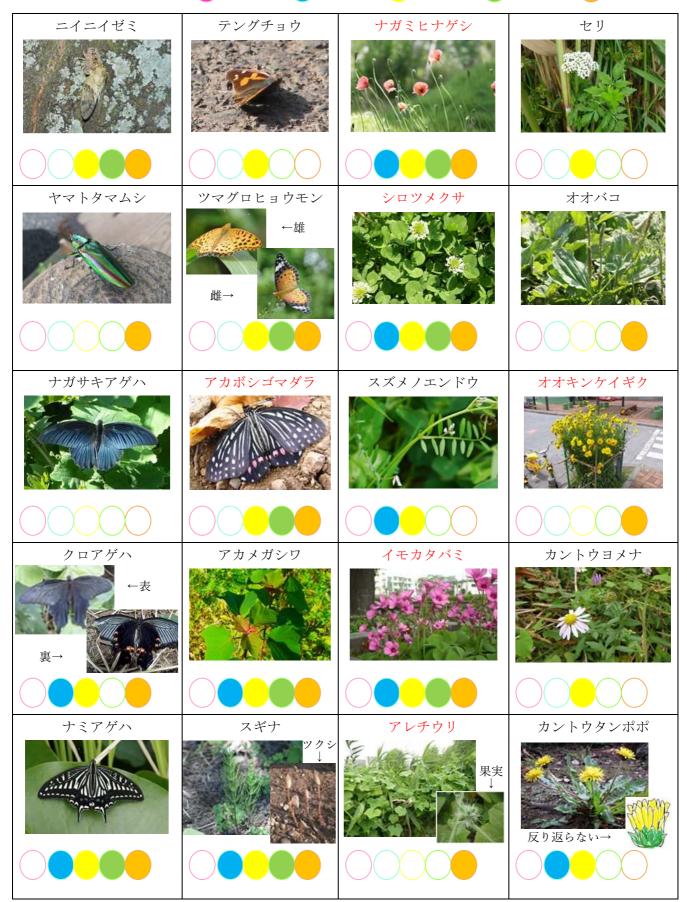
少しずつ涼しくなり過ごしやすい日もありますが、体調に注意し無理のない範囲で自然の観察を楽しみましょう!

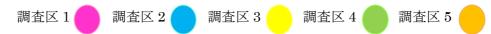
環境課自然環境係 山田

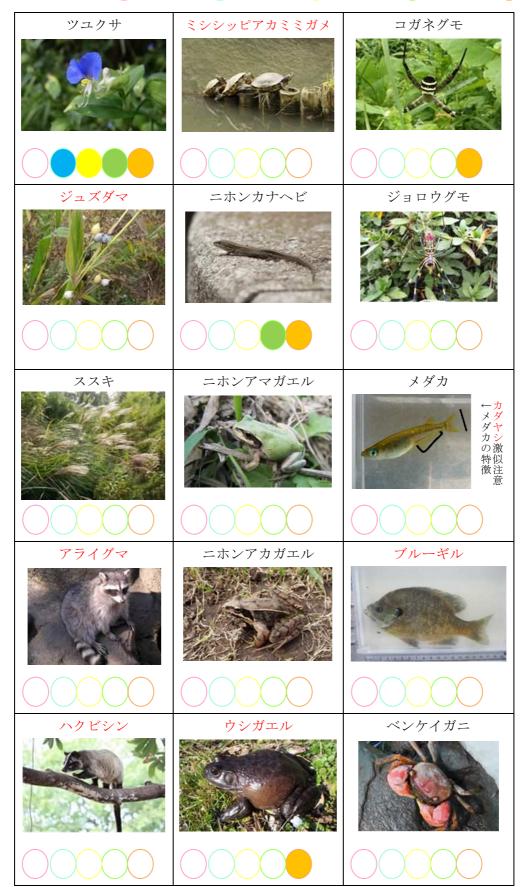
55種の動植物 調査結果(6~8月)











氏名:石鍋 壽一 町名:小菅 調査区:3

2025年8月6日

全部アタリのあんこ玉

エノキっていう木に赤い実がなるんですが、葛飾区の在来種の川岸などの湿地 に生える木で、水元公園にも生えていて、結構立派な大木になります

鳥が結構好んで食べるようで、電線にとまってフンをする時に下が植え込みだと、そこから発芽しているのを結構見ますが、植え込みの幅がエノキにはせますぎるので、かわいそうに、ほぼ100%切られてしまいます

大木の種が落ちて成長できる緑地は東京には、ほぼないです

自己責任ですが、私は俳句で実を食べたという句を1句だけ見たので、10粒くらい口に放り込んで食べてみました

甘さ控え目のヨモギ餅のあん団子ですね

草の味がするということは、たぶんシュウ酸があるので石がたまったりすると 思うので気になる方はやめたほうがいいです

あんこの味の中には丸い種が入っているので、駄菓子屋で昔売っていたあんこ 玉を思い出しました。

白い玉が入っているとアタリで、もう一個もらえるのですが、エノキの実は全部に丸い種が入っているので、全部アタリです

無限にアタリ続けます

緑地に少しスペースがあったら、そこに食べかすの種を落っことしておくと、 結構発芽率がいいみたいなんで、生えてさらにアタリ続けます

確実な投資で、利回りも確実です

CO2も固定してくれて、酸素も供給してくれるでしょう

氏名:石鍋 壽一 町名:小菅 調査区:3

2025年8月24日

環境の歌

禁止されるとしたくなる~♪

禁止されるとしたくなる~♪

抜け道があるの

いや~ん、ダメよ

ちょいワルにひかれちゃう

環境にすごい悪いことしようとしたら

大体全部やっていた

景気が良くなるの!

東京ではみんな持ってるの!

もう日本では作ってないから

大体輸入品だけど

みんなもってるもん

商売なんだもん

葛飾区自然環境レポーター 自由レポート(2025年6月~8月)

氏名:江戸川の小鮒 調査区:主に5-24、5-26、4-23 町名:東金町

6月1日(日)水元公園水辺ゾーン

今年初めてオオヨシキリの囀りを2羽確認することができた。4月以降、週末を中心として水元公園に調査に出掛けたが、まるで囀りが聞こえなかったので、いよいよ今年はオオヨシキリが来ないのではないかと心底心配していたが、ほっと胸をなでおろした。水辺ゾーンでひとつ気になっているのは、遊歩道沿いのヨシ原が以前と比べ、遊歩道に沿ってかなり奥まで刈り込まれていること(写真①②)。こうしたことがオオヨシキリの生態に影響しているかどうかは分からないが、ここまで奥まで刈り込む必要があるのだろうかと考えてしまう。当然ながら刈り込めば刈り込むほど、ヨシ原の面積は減少してしまう。以前のように刈り込み過ぎない状態にして、オオヨシキリがどのくらい確認できるか試してもよいように思えた。





写真(1)

写真②

6月4日(水)東金町1丁目 金町駅前商店街

朝6時40分頃、金町駅近くの商店街の道路上をイソヒヨドリが超低空飛行をして過ぎ去って行った。エサだろうか、何か白い物を嘴にくわえていた。

6月8日(日)水元公園

花菖蒲が見頃を迎え、大勢の来園者で賑わっていた。水辺ゾーンに行くと5羽のオオヨシキリの囀りを確認できた。1羽のウグイスの囀りも聞こえた。園内ではナガコガネグモ(写真③)の姿を写真に納めることができた。



写真③

6月23日(月)金町6丁目マンション1階及び東金町1丁目民間駐輪場 ツバメ調査

今年もJR金町駅周辺のツバメの営巣状況やヒナの生育状況の調査を行った。

●金町6丁目マンション1階(写真④)

マンションの管理人さんの話では、巣作りも終えてヒナも産まれたが、カラスに襲われヒナは食べられてしまったとのこと。カラスも生きていくために必死で獲物を探しているのだろう。ツバメの親鳥にとってはショックだったと思うが、めげずに巣の補修作業をせっせと行っていた。その姿は何とも健気な様子だった。

●東金町1丁目民間駐輪場

こちらは昨年とは巣の位置は変わって照明の上に巣を作っていたけれど(写真⑤)、オーナーの話では、すでに5羽のヒナが巣立ったとのこと。少しの差でヒナの様子を画像にとらえることができず残念。でも無事に巣立って何より。



写真(4)



写真⑤

6月27日(金)東金町6丁目



写真⑥

自宅の玄関まわりの植栽の剪定をしていたら、突然植栽の中から二ホンカナヘビが姿を現した。

驚いたように飛び出したが、その後はまわりを警戒しているようで、 ジッとして動かなかった。

7月6日(日)東金町6丁目 葛西神社

葛西神社の樹々から今年初めて二イ二イゼミの鳴き声が聞こえてきた。梅雨らしい天気はあまりなく、6月後半からすでに真夏のような日々が続いていたので、もしかすると二イニイゼミの初認も早まるかもと気になっていたが、ほぼ例年どおりかと思われる。

大谷 悦子 町名:南水元 調査区: 5-28

6~8月は暑さで観察も写真を撮るのも大変でした。

【2025年6月】

ユウゲショウは実の種がはぜた後です。水元公園ではカルガモの親子を、見かけました。雛が小さくてかわいか ったです。江戸川の野球場のあたりでは、ナヨクサフジが実をつけていました。オオスカシバは水元図書館の近 くの柵にじっとしていました。



6/25 水元公園 ユウゲショウ(実、後) カルガモの親子



6/4 水元公園



6/8 東金町 ナヨクサフジ



6/18 東水元 オオスカシバ

[2025.7]

セスジスズメの幼虫は7cm くらいです。尖った角のようなもの(尾角)のある方が尾です。おとなしくて触って も安全だそうですが、今回は触りませんでした。次回もし会えたら勇気を出して・・・。なお、柔らかくて傷つ けやすいので、そっと触るようにと書いてありました。触れる方はぜひ、ひっくり返してみてください。今回は、 他の人がひっくり返して押さえてくれているのを観察しました。胸に赤くて小さい足が3対、おなかの方の腹脚が 4 対ありました。腹脚は、本当の足ではなく、いぼのようなものだそうですが、歩くときには体を支える大事な ものだそうです。

コガマは雌花穂の上に雄花穂がくっつくように付いていますが、ヒメガマは雌花穂と雄花穂の間に数センチ隙間 があります。雄花穂は、もう大分とれてしまって、ヒメガマの雄花穂は、針金がぴんと立っているように見えま した。雌花穂の長さは目測で、コガマが 8cm 程度、ヒメガマは 20cm 程度、ヒメガマの方が細いです。他にガマ という種類があり、コガマの倍近い大きさがあるそうですが、近隣では見かけませんでした。

クマゼミは柵にとまっていました。元気がないのか雌なのか、鳴きませんでした。いつも、うるさい声をよく聞 きますが、姿を見たのは初めてです。



7/5 水元公園 セスジスズメ (幼虫)



7/5 水元公園 コガマ



7/6 鎌倉公園 ヒメガマ



7/22 南水元 クマゼミ

[2025.8]

マンションの入り口や外階段には、オオカマキリ、ニイニイゼミが来ていました。他にもカメムシやアブラゼミもよく見かけます。スベリヒユの花は 10 ミリくらい、ナガエコミカンソウとコニシキソウは 1 ミリくらいの花が咲いていました。オオウンモンクチバとナガコガネグモは水元公園で見ました。

アメリカオニアザミは区道の歩道に生えていたので、区に連絡、駆除してくれました。



8/13 南水元オオカマキリ



8/9 南水元 ニイニイゼミ



8/16 南水元 スベリヒユ



8/8 南水元 ナガエコミカンソウ



8/12 南水元 コニシキソウ



8/17 水元公園 オオウンモンクチバ



8/17 水元公園 コガネグモ



8/20 アメリカオニアザミ

【コミカンソウ】

昨年、花の木小学校近くの道端で見かけたコミカンソウは今年はどうなっているのか観察しました。 6/15 に小さな芽を発見、このくらい大きさになるとコミカンソウとわかります。7/27 には大分大きくなって、もう黄緑色の実が付いていました。8/16 にはうっすらオレンジ色になっていました。蜜柑色になるのは来月か再来月あたりと思います。暑くてぼやっとしているうちに花の時期は逃してしまいました。



6/15 以上



7/27



7/27



8/16

『オナガ』をもとめて…

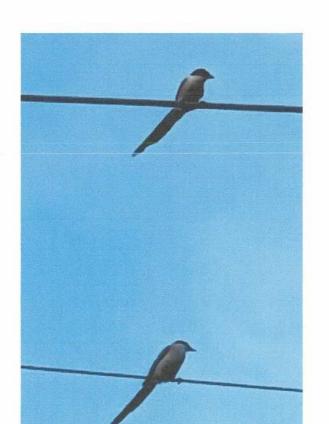
朝、6時になると散歩に出かける。その時、行き先の方から『オナ **ガ**』が 10 羽位団体で飛んで来ると、ジンクスでその日はハッピーな 日となる…いつも、その可愛い姿を、スマホで写そうとするのだが、 なかなか難しい。

今年においては、6月1日の午後になってから、アリオ亀有へ行こうとすると、途中、亀有3丁目で見たこともない青い鳥が、塀に止まった!?とりあえず、写真に!!と思ってスマホで撮ると、有り難い事に収まってくれた。ただ、小鳥の名前に詳しく無いので、『北本自然観察公園』に電話して特徴を言ってみると、「『イソヒヨドリ』ではないですか?」と答えられ、Googleでみると確かに…と言う事になった。写真屋さんで写真にすると、6月1日は『写真の日』だった!

それから、バス通りを歩いていると、6月20日の夕方に、『テクノプラザかつしか』バス停にて『オナガ』が20羽以上で飛んで来て、その場所で飛び回っていた。一生懸命にゆっくりと、



スマホで、撮ろうとしたが、良い写真が撮れなかった。







6月21日の夏至の日に同じバス通りを、歩いていると、バス停『修 徳学園入口』で、3羽の『**オナガ**』が飛んで来て、低木に入って、写 真に収まったので、1枚だけだが、なかなか良い写真が撮れた。

6月24日あたりで暴風雨があったと思うが、そのせいか、『テクノプラザかつしか』停留場の青戸団地の方で『**オナガ**』の雛が25日

に下に落ちていた。

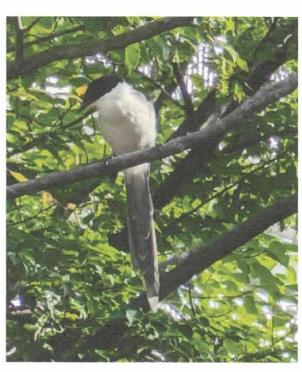


それと、同時に青戸団地の方で『**オナガ**』の親の声がずいぶん聞こえていた。

次の休みの28日に朝6時に青戸団地に行くと、かなりの数の『オナガ』がいて、数が多いせいか、あまり逃げる事も無く、スマホでかなり大きく写真にする事が出来た。



6月21日 修徳学園入口



6月28日 青戸団地

29日、30日にも青戸団地には結構、多くの『オナガ』を観察する 事が出来ました。ここにはずっといるのかと思っていましたが、7月 11日の満月の日、又、朝の青戸団地へと行こうとすると、修徳学園 入口で『オナガ』の大合唱が…すると、親も電線や木にいましたが、 驚く事に巣立ちした幼鳥が低木に止まっていて…

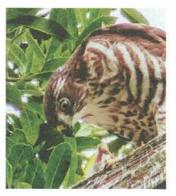




『オナガ』を観察していると、親鳥の行った方で、チョット見ない島が4羽止まっていて、遠いのでわかりづらかったが、散歩している人が「あれは、『ツミ』だよ!『ツミ』!!」と教えて下さり、『ツミ』の幼鳥が見られました。「えっ、こんな所に猛禽類がいるのか!!」とビックリしました。次の12日も行ってみると、チョット高い所に1羽の『ツミ』が食事をしていて、年配の叔父さんが二人で、一眼レフカメラで写真を撮っていました。私もスマホで撮りましたがかなり小さくて諦めましたが、次の16日に行くと、藤棚の上に『ツミ』の幼鳥が4羽いて、1羽がスズメを食べていました。









『**ツミ**』の幼鳥は『**オナガ**』と違いかなり近寄っても、逃げる事無くスマホでこれだけの撮影が出来ました。

又、『**オナガ**』に関しては、どんな時でもいましたが、いっとき、 たくさんいた青戸団地の方にはそんなに見られなくなり、こちらの 方が、かなりたくさん見られます。

20 日にはスズメの幼鳥が群れて、カラスの幼鳥が水浴びをしているのが、曳舟親水公園で見られましたが、『ツミ』の幼鳥はあれっきり見られなくなりました。『ツミ』の幼鳥は児童雑誌(たくさんのふしぎ第444号)では7月の末で姿を消すと書いてあった。

『オナガ』はスズメ目カラス科で一対性での生活では無く家庭的に群れを作り 10 羽~50 羽で生活し、関西方面にはいないが、今、東京都の葛飾区にはかなり見られる。抱卵するのはメスで、そのメスに 1日 20 回オスはえさを持って来る。メスは雛が産まれてからも 10 日以上抱いてやり、雛のえさを運ぶのはオスの役目だと言う事らしい。又、インターネットから『相模原市立博物館 オナガとツミ』と検索すると、『オナガ』と『ツミ』が街中で生活するのに互いに利用しあっている様である。彼らの生活から人間が学ぶ事もある様な気がしてならない。

氏名	K-N		町名	3	東金町	I	調査区	5
(水元公	園正面入	口~養	魚場入	口間	の指定	種の植物	と昆虫)鳥類は	大橋周囲
							•7月•8月)月	

種類	6月	7月	8月	種類	6月	7月	8月
セイヨウタンポポ	2	0	0	コサギ	1	1	1
ツユクサ	0	多数	0	アオサギ	1	2	1
シロツメクサ	0	多数	0	蝶類	9	10	3

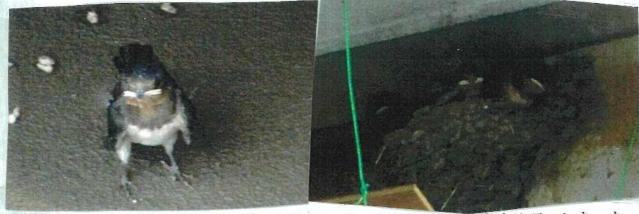
つばめ情報	令和7年6	月~7月	
A地点 雛 1 羽	B地点 親鳥なし	C地点雛 3羽	令和4年16羽5年 16 羽 6年 3羽 7年 4羽

7月某日

A地点に小さなゴミみたいなものあり、巣から転落した「ひな」だった。 天井は高く元に戻すにはムリ。「さわらないでと管理人に注意される」 翌日は、空調機器の空間に移動していた。親鳥が餌をあげているという。 数日で飛び立った様子。この地域のつばめが年々減少しがっかりだ。

転落ひな

元気なひな3羽



- ① 最近、路上でのカラスが減ったように感じる。公園内で元気なカラスにあった。
- ② はとが二羽。羽の色がクロとシロはめずらしい



植物情報 6月28日 35度

養魚場裏の小さな池に女性2名が作業中だった。「ここには蝶類はいないですね」「トンボが多いのよ、蝶類の好みの植物類が少ないからね」と教えてもらった。八月に花をみてねといわれる。雑誌「水辺のふるさと」をみているよ、にびっくり。「猛暑の中、中腰の作業、ほんとうにご苦労様です」

イヌゴマ

エビモ





ショウジョウトンボとチョウトンボ

養魚場裏の金魚

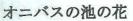




観察地には雑草も枯れ気味で、タンポポや他の花も見られず。公園内には シロッメクサは多数みられた。天然記念物のオニバスの池では、数年前は沢山 咲いていた。本日は4個ほどで小さい。

次に6月に勧められた池に行く。なんと、立派なオニバスが数個見られた。 彼女達の活動がこの花の保存活動だったとは・・・。予想外でただ感心した。 「ご苦労様でした、きれいですね、元気がある」

テレビで、最近、観光地でシニアの接待アルバイトが歓迎されているという が、公園などで草花の整備で頑張っておられるボランテイアさんも多いのですね。







<6月>

●観察日:6/2

●調査区:5-28(南水元)

大きなスズメバチをひとりで運ぼうとするクロヤマアリ(矢印)に遭遇。

●観察日:6/13

●調査区:5-28(南水元)中川の岸辺を観察。 コチドリがちょこちょこと歩いていた。周辺上空で鳴きながら

飛んでいるのもよく見られる。

右の翼が真逆?の方向に折れていて飛べないアオサギがいた。





●観察日:6/24

●調査区:5-26(水元公園)

【鳥類】

シジュウカラ、ワカケホンセイインコ、ドバト、オナガ、エナガ、カワウ、カワラヒワ、ハシボソガラス、オオヨシキリ、ツバメ ハシブトガラス、オオタカ、アオサギ など

【昆虫・クモ類】

クロアゲハ、モンシロチョウ、アオスジアゲハ、ベニシジミ、ヤマトシジミ、キアゲハ、ヒカゲチョウ、チャノコカクモンハマキ ヨモギエダシャク幼虫、シオカラトンボ、コシアキトンボ、チョウトンボ、ウチワヤンマ、オオシオカラトンボ、ナナフシモドキ キマダラカメムシ(1齢幼虫)、チュウゴクアミガサハゴロモ、ショウリョウバッタ、ツチイナゴ、クサカゲロウ幼虫、クロバネツリアブ ベッコウクモバチ、ナミテントウ、ナナホシテントウ、トホシテントウ、キボシカミキリ、マミジロハエトリ、イオウイロハシリグモ

【植物】

シロツメクサ、ヘラオオバコ、ネジバナ、ツユクサ、オオバコ、スギナ、ムラサキカタバミ



オオヨシキリ 葉に隠れながらも声はでかい



イオウイロハシリグモ



ゴミではありません、クサカゲロウの幼虫



チャノコカクモンハマキ



この中にナナフシモドキがいます!



キマダラカメムシ (1齢)

<7月>

暑いのに、セミは少ない。南水元ではニイニイゼミのみで、アブラゼミの声はまだ聞こえない。

●観察日:7/6

●調査区: 4-22 (新宿) @にいじゅくみらい公園

にいじゅくみらい公園では7月中旬以降、大体どの木を見ても交尾中のキマダラカメムシが複数組おり、幼虫や卵も含めて至るところで確認した。着々と数を増やしている印象がある。

【昆虫】

チョウトンボ、シオカラトンボ、アジアイトトンボ、アカボシゴマダラ、ヒロヘリアオイラガ幼虫、モンキチョウ、キマダラカメムシ幼虫

<8月>

南水元でもやっとアブラゼミが鳴き始めた。

しかし声のボリュームや見かける抜け殻の数からしても、セミは例年に比べて少ない印象。

●観察日:8/1

●調査区:5-28(南水元)

道端でセスジスズメを発見、と思ったらサシガメに体液を吸われているところだった・・・



●観察日:8/5

●調査区:4-22 (新宿)



クロスジオオシロヒメシャク 猛暑の中でも涼しげ。



ホシハラビロヘリカメムシ、マルカメムシ どちらもマメ科植物に集まる虫。クズの茎についていた。

●観察日:8/31

●調査区:5-26(水元公園)

まだまだ猛暑。午後は鳥の声はあまりせず、虫ばかり観察した。

【鳥類】

ドバト、シジュウカラ、オナガ

【昆虫】

シオカラトンボ、コシアキトンボ、コノシメトンボ、ウチワヤンマ、アジアイトトンボ、モンキチョウ、アオスジアゲハ、アカボシゴマダラクロアゲハ、イチモンジチョウ、オオウンモンクチバ、モンクロシャチホコ幼虫、オンブバッタ、ハネナガイナゴ、ハラビロカマキリミンミンゼミ、ツクツクボウシ、アブラゼミ、ニイニイゼミ、キマダラカメムシ、トビイロツノゼミ、アオバハゴロモ、ベッコウハゴロモチュウゴクアミガサハゴロモ、ナナホシテントウ、ブタクサハムシ、キボシカミキリ、スズバチ、コガタスズメバチ、シオヤアブ【植物】

ツユクサ、アカメガシワ、シロツメクサ、アレチウリ



モンクロシャチホコ 触るとシャチホコポーズで威嚇してきた



ずいぶん低い位置にニイニイゼミ・・・とよく見たらボーベリア菌(?)に侵された個体だった



トビイロツノゼミ 初めて見つけたが、よく見るとたくさんいた こんなに小さい↓↓↓↓



コノシメトンボが逆立ちのようなポーズをしていた。→ 「オベリスク姿勢」といって、日差しが強く暑い時に 直射日光が当たる面積を少しでも減らすために トンボが行う"暑さ対策"らしい。





「ご機嫌いかが」 ニホンカナヘビ 瑛ちゃん 6.3 金町



「ようこそ柴又へ」 ツバメ 瑛ちゃん 7.7 柴又



「横顔どう?」 ヒキガエル 瑛ちゃん 7.28 金町



カワセミ 下山田 隆 6.14 水産試験場



オオモモブトスカシバ 下山田 隆 7.5 水産試験場



ニホンカナヘビ 下山田 隆 8.2 水産試験場



彩雲 鈴木 園未 6.30 青戸



ハートあじさい 鈴木 園未 6.4 立石



オオカマキリの脱皮 鈴木 園未 7.21 西亀有



「ゼニゴケのジャングル」 ゼニゴケ ゆきひめ 6.12 西水元



「ナスの花かと思ったら、茎には鋭いトゲが…」 ワルナスビ ゆきひめ 6.16 立石

「カイヅカイブキの生垣に巣作り中」 蜂の巣 ゆきひめ 6.24 立石





セアカツノカメムシ むしあお 8.2 にいじゅくみらい公園

コノシメトンボ(オス) むしあお 8.31 水元公園





コノシメトンボ (メス) むしあお 8.31 水元公園



菖蒲まつり Ryu 6.1 堀切水辺公園公園

なぜか藤咲く Ryu 8.16 お花茶屋公園





ナミアゲハ Ryu 8.16 お花茶屋



菖蒲まつり R 6.1 堀切水辺公園

花火観賞 R 7.26 堀切水辺公園





「何トンボ」 シオカラトンボ (メス) ※種名は担当者補記 R 8.22



「幸せの青い鳥」 イソヒヨドリ 神山 隆敬 6.1 亀有3丁目

「夏至の日の『オナガ』」 オナガ 神山 隆敬 6.21 修徳学園近く





「公園でもないのにツミがいた」 ツミ 神山 隆敬 7.16 亀有2丁目

葛飾柴又新八水路 魚からの便り-335

		調査	次数			337		
		調望	日			2025/6/8		備考
		地	点		本流	新八水路	新八ワンド	
1	ア	シシ	ロハ	ゼ	1 45			
2	オ	イ	カ 	ワ	3 85–103			
3	カ	ダ	ヤ	シ			1 25	特定外来生物
4	ギ	ン	ブ	ナ		6 22–36	1 43	
5	コ			イ			1 20	
6	コ	ク ヲ	F バ	ス	6 170–308			特定外来生物
7	シ	モフリ	シマハ	ゼ	1 49			
8	ス	ミゥ	キ ゴ	IJ	1 45	3 30–41		
9	ド	ジ	3	ゥ		1 145		
10	=	=	j 	イ	1 500			
11	ヌ	マラ	F チ 	ブ	19 30–91			
12	ᆫ	<i>ქ</i>	j 	イ	1 122			
13	ブ	ルー	- ギ	ル	3 140-158			特定外来生物
14	ボ			ラ	6 50–400		1 24	
15	マ	,	\	ゼ	13 25–50		1 35	
16	マ	J	 レ	タ	2 23–25	1 22		
17	メ	5	ī 	カ			1 39	
	l	Ē	†		12種類57個体	4種類11個体	6種類6個体	

- ・上段の数字は個体数、下段の数字は全長の最小一最大範囲(単位:mm)
- ・江戸川本流、新八水路、新八ワンドあわせて17種類74体の魚類が採集されました。
- ・曇り、気温28.1°C、水温 本流25.7°C、新八水路21.5°C、新八ワンド25.4°C (15時頃測定) 「参考」江戸川の水位 (観測所:千葉県市川市市川 市川根本排水機場江戸川側) (10:00)1.54m (12:00)1.62m (14:00)1.70m

【参加者コメント】

- ・水位が高くて投網が打ちにくかった。 緩流域には河床にごみや落ち葉が堆積して投網の袋に入ってしまうためやりにくかった。 理由は不明だが今年はゴクラクハゼの数が少ない。(YK)
- ・大きいニゴイがかかってビックリしました。投網を破るから漁師から敬遠されると聞いていましたが、確かに破りそうな勢いでした。(IS)
- ・岸近くの石のある所で、大きめのブルーギルが採れました。産卵期でしょうか。 繁殖期なのか、キジが盛んに鳴いていました。(KI)
- ・1日を通して水位が高く調査のやりずらい1日でした。 (SS)

【今後の調査日】 7月13日(日) 8月9日(土) 9月7日(日)

HP (http://shigenoril.jimdoweb.com/) 新八水路「自主生物調査団」【編集:一澤成典】

葛飾柴又新八水路 魚からの便り-336

		調査	次数			338		
		調	查日			2025/7/13		備考
		地	点		本流	新八水路	新八ワンド	
1	ゥ	-	ታ	ギ	1 82			
2	オ	イ	カ	ワ	8 18–115			
3	カ	ダ	ヤ	シ	1 24	57 10–24	1 23	特定外来生物
4	ギ	ン	ブ	ナ		1 36		
5	コ	ク =	チバ	ス	3 50–353			特定外来生物
6	ゴ	ク ラ	ク ハ	ゼ	2 50–62			
7	ス	;	ズ	キ	3 106–120			
8	ス	ミゥ	キ ゴ	IJ		2 46–47		
9	ヌ	マ -	チチ	ブ	14 51-82			
10	ブ	ル -	ー ギ	ル	1 160			特定外来生物
11	ボ			ラ	19 60–102			
12	マ	,	· \	ゼ	45 50-140			
13	マ	,	レ	タ	5 15–19			
14	メ		ダ	カ	1 25	24 17–30	45 14–31	
		Ī	it		12種類103個体	4種類84個体	2種類46個体	

- ・上段の数字は個体数、下段の数字は全長の最小一最大範囲(単位:mm)
- ・江戸川本流、新八水路、新八ワンドあわせて14種類233体の魚類が採集されました。
- ・晴れ時々曇り、気温31.8℃、水温 本流26.3℃、新八水路24.5℃、新八ワンド27.6℃ (14時頃 測定)

「参考」江戸川の水位(観測所:千葉県市川市市川 市川根本排水機場江戸川側) (10:00)1.27m(12:00)1.44m(14:00)1.51m

【参加者コメント】

- ・本流でハゼ、ボラ、オイカワが投網にかかりました。今回、水路ではあまり生き物がとれず、はてな?でした。(IS)
- ・柴又水路前の沈水植物群落が消えてしまっていました。切れた葉っぱが流れていることがあるので、近くに別の群落があるとは思います。(KI)
- ・数日前の大雨の影響なのか7月の割に本流では魚種が出なく数もすくなかったです。 (SS)
- ・水位がほとんどないワンドにとても小さな魚が泳いでいるのが確認できたが、深い泥で身動きできず採ることが儘ならなかった。(SI)

【今後の調査日】 8月9日(土) 9月7日(日)

HP (http://shigenori1.jimdoweb.com/) 新八水路「自主生物調査団」【編集:一澤成典】

葛飾柴又新八水路 魚からの便り-337

		調	查次	数			339		
		訂	間査 E	3			2025/8/9		備考
			地点			本流	新八水路	新八ワンド	
1	オ	イ		カ	ワ	8 104–117			
2	カ	ダ		ヤ	シ		7 12–28	13 13–31	特定外来生物
3	コ				イ	1 378			
4	コ	ク	チ	バ	ス	5 85–405			特定外来生物
5	ゴ	ク =	ラ ク 	7 /\	ゼ	5 47-76			
6	コ)		シ	П	1 89			初採取
7	ス		ズ		+	3 128-142			
8	タ・	イリク	バー	ラタナ	トゴ			5 12–20	
9	ド	ジ		3	ゥ		3 17–18		
10	=		ゴ		イ	10 90–119			
11	ヌ	マ	チ	チ	ブ	14 25–68			
12	ブ	ル		ギ	ル	3 174–188		1 16	特定外来生物
13	ボ				ラ	10 98–139			
14	マ		/\		ゼ	29 63–115			
15	メ		ダ		カ		2 16–31	15 12–30	
			計			11種類89個体	3種類12個体	4種類34個体	

- 上段の数字は個体数、下段の数字は全長の最小一最大範囲(単位:mm)
- ・江戸川本流、新八水路、新八ワンドあわせて15種類135体の魚類が採集されました。
- ・曇り時々晴れ、気温33.3°C、水温 本流30.2°C、新八水路26.6°C、新八ワンド31.0°C (15時頃 測定)

「参考」江戸川の水位 (観測所:千葉県市川市市川 市川根本排水機場江戸川側) (10:00)1.68m (12:00)1.65m (14:00)1.66m

【参加者コメント】

- ・ヤゴがたくさん取れて、食べられた個体があったが、カダヤシで食べられた個体は見つけられず。
- ・コイを採ったら、ぷーぷーいってました。歯軋りの音らしいですが、鳩のケンカの声みたいでした。
 - 水路で、この何ヶ月も、同じ個体と思われるドジョウが採れていたところ、今回、小さなドジョウが現れ(あいつら繁殖成功したのか)と思いました。もはや顔見知り。(KI)
- ・暑い中、久々に川に入れて生き返りました! バスはツミレ汁にしました。(MO)
- ・初採取が出ました。「コノシロ」です。60種類目です。Tさんお見事でした。(SI)

【今後の調査日】 9月7日(日) 10月18日(土) 11月2日(日) 12月6日(土)

2026年 1月31日(土) 2月28日(土) 3月20日(金・祝日) 4月5日(日)

HP (http://shigenoril.jimdoweb.com/) 新八水路「自主生物調査団」【編集:一澤成典】

葛飾柴又新八水路 魚類出現状況

14	圳	スポロ	く新八ス	N.	珨	決	民争	淇	щ	坎	小	涉	C																																					
			調査次数	1	-48	49	-106	6 10)7—	163	16	4-2	23 2	224-	235	236	6-24	724	18~2	259 2	260	~27	1 27	2~2	283 2	284~	~29	5 29	6~3	3073	808	~319	320-	-331	3	332		333	3	334	3	35	3:	36	3	337	3	38	3	339
			年 次		6-00		-06				20	11-	15	20	16	2	017		2018	3	20	119		2020		20	21		2022		20	23	20									20	025							
		口	数•日 程	4	8回	5	8回		57[回	6	0回		12		1	2回		120]	12	回		12回]	12	回		12回]	12	回	12	回	1	.13		2.16		4.6	4.	.26	5.	.24	1	6.8	7.	.13	8	8.9
				本	新	本	新	本	新		本	新		本	f 7	本	新「	フー本	新	י ס	本	折 ワ	本	新		本	折り		新	ワ	本	折 ワ	本翁	f 7	本	新「	7 本	新り	7 本	新ワ	本	新ワ	本	新ワ	本	新ワ	本	新ワ	本 :	新ワ
No.	標	準 和	名\地 点	١.		١.		١.		ン			ン		ン		-	ᅠ.		ン		レ	١.	1 1	ンド		2			ン		ン		ン	١	-	<i>'</i>	>	<i>'</i>	ン		ン	1.1	ン		ン		ン		ン
				_	ハ	流	八	流	八	ド	流	八	ド	荒 ノ	' '	流	ᆺᆝ	` 流	八	۱ ٪	充 ノ	ľ	流	八	۲į	流 ノ	\ F	流	八	۲ ;	流ノ	した	流ノ	、ド	流.	ᆺ	流	ハト	流	八ド	流.	ハド	流力	<u> </u>	流	八ド	流	<u> </u>	流	ハド
1 :	<u> </u>	<u>ノ</u>	<u>シ</u> ゴ ィ					-		•					-				+ +									_		-							_						₩	+	-	4	#	+	•	#
3 1	<u>ו</u> ל	-12			0	C	0	C	C		C	0	(2									0		(0		O)		0		0		Н								0				0		Н	
4 '	,	カ カ		•		Ō		Ō			Õ			Ö				С)	(5		Ĭ					Ō			_		Ť						П		П		Ť	\top	П	\top	Ť	\top	П	\top
5			_			0		0			0			C		0		С			2		0		(0		0)		0		0						0		0		0							
6				•		0			0		0			2		0		0		_ ()		0			_		4		- (0				ш		4		ш				_		ш	_	_		₩	
7 <i>:</i>			E 🗆 =		0	0		0		0	0	0	0	2	_	0	_	C		-	5		0			<u> </u>		0	,	-	0					_	_		-				+	+	\blacksquare	+	+	+	\vdash	-
9 -		メモ			Ĭ	Ĭ		Ť			•			5		0		C			5		0			0		O	_		o		0		0		0				0									
10 l	=	ガ	イ 属			0		0			0		(2				С))							0												0		П			
11 :		=			0			0			0					0		С					0			0	C	0)		0		0										0	4	0	4	#	4	0	_
12 7		チ	<u>ッ</u> カ			•		0		0	0))		0		C))		0))					0		0		Н		С		Н		Н		₩	_	\vdash	_	_	_	-	-
14		, "	- 1		0										0		0		0) (0						_	0	00)	Н				+				_		\blacksquare	_	+		-	_
15	マ	j	レタ		O	0	0	0	0	0	0	0			Ő		Ĩ)		0	(Э	C				0		Ő			0 0		0										0		0	0	0			
16						0		0	0		0	J	(2		0	I	С)	()		I		I	I	T	Ι	П	I	I				П		Ι		П	T			II	I	П		I	I	Д	
17 ;		ワイ	カック		0		_							+		C	+	-	,	٠,	0		0		-	0		0		0 (0			#	0		0		0	+	0	#	₩	#		#		
18 2		1			0			0		0		J		2		0		C)		2		0			0	С	0	-				0		H				0				\vdash		Н		\vdash		~	
20		5			Ö			O		Ĭ	0		_	5				Ť		-	_)	Ö			5			П	-	Ö		0		П				Ĭ		П		\Box		П		\Box		П	\top
21	'\	ク	レン	•	0	0		0	0)									0	(2							О)																				Ш	
	<u>キ</u> ギ	ン	<u>ブ</u> ナ		•		_			_	_	_	_	2		_	_	2 0		0	<u> </u>	2 0		_	<u> </u>	0 0	2 0		_	_	0 0				Н	^	4		ш			_			Ш	0 0	\perp		₩	
		ノゴロ			0											0	0 0		0	00			0			2			0		0	טוכ	0			0	-					0	00	00	4	00	4	0	+	-
24	<u>/ -</u>	 					Δ			Δ			Δ			_	Δ	Δ	1			Δ	\ \							Δ																				
25	+	ン	ギ゠		•																														П								П		П		П		П	T
26			1		0					0			0) C)	0	0	O C	0	() (C) C	0	0	0	0 (0	0	0	0 0	0 0	00	0									0	0	,	0)	4	0	
	<u>コイ</u> ヤ		ナ の 雑 種 ヌ ナ ゴ		•		O	0)			0	4			C		-	H	+	+		-		_	-		-		_	-		-		Н		-	-	Н		Н		₩	_	\vdash	_	_	_	-	-
	•		<u>- </u>			_	_	+	_	_		_	_	_	_		_	+	\Box	_	_	_	_	П	_	_	_	_	т	_	_	_		_	П	_	_		т		П	_	${}^{-}$	_	П	_	${}^{+}$	_	\blacksquare	—
30	7 7	カヒし	ノタビラ	•																																														
31	<u>タイ</u>	リクバ	バラタナゴ	•												0	O C)	0		2		0	0	0) C)	0	0	(0		0	_	O	ш	0		0	$\perp \perp$	_	ш	_	$\perp \perp$	_	ш	0
33	-	<u>- ジ</u> ラ ド	<u>ョ ワ</u> ジョウ		0	_	0			0		0	O	C)		O	-	0		()	_	0		() <u> </u>	-	0	-	()	Н	-	-	0				0	+	+	\blacksquare	0	+	+	++'	0
34		メリカ					ĭ			Ĭ	0																																							
35	丿	7	7 ズ		0																					()								П								П		П		П		П	
36		ルメ	<u>サョリ</u>										•					C)				0							_						0 (0 0	Ш		#	4		4			-	2 2
37 .		- 5 - 5	<i>t</i> + 1		0							0			0 0				0						0	0 0				0			00	0		00		00		00		0	Η,	0	\vdash					00
39 7					0))))	0	5	<i></i>	0		ŏ				0				00		П				0	0		_	0		0				0	00
40 .	¥	ナ	- ダ	•																																														
41 2		<u> </u>		•	0				0								0			0				0)		0		C		00)	ш								ш		Ш		\bot		ш	
42 4		<u> </u>	<u>ダイ</u> く キ		0	0		0			0		0	7	+	0		С	1	-	2		0		-	2		0		-	0		0	-	Н	-	-				0		0	+	\blacksquare	+	0	+	0	-
44 :			チバス		0					0				2	0	~		C			5		0			0		0			0		0										ĭ				Ŭ		H	
45 :		ク チ	- バ ス			•		0)		0			Ö		0		С			0		0			Ö		0			O C)	0		П								0		0		0		0	T
46	<u>ブ</u>	ルー	- ギ ル	,	•	0	0						0	2		0			ļ.	0))				(0		0)	- (0	0	0										0	4	0	4	0	4	0	0
47	-	マ 1	<u> </u>					•	1		•		4			Н			١.	+	+		-		_	-		-		_	-		-		Н		-	-	Н		Н		₩	_	\vdash	_	_	_	-	-
49	-	マチ	<u>フ キ</u> f チ ブ		0	0	0	0	0	0		0	0	5	0	0		C			5		0		(0	5 C	0			0	0	0		0		0		0		0		0	0	0		0		0	_
50 ÷	£	7	f J	•		0																																												
51			シマハゼ	•	0	0	0				0		0)				_				С	_	\square	_	0		0		Ш		_				0		0		0					
52	ם ל	ク ラ 1 ダ ハ	<u>ク ハ ゼ</u> ・ゼ(※:		0				0		0	0		7		0		С)))		0	0))		0		_	0 0		0		Н	-	0		U		H		O	#	F	#	U	#	U	-
33	3	シノ	ボリ属		0						0		0	_	t		t	t		1		+	ľ		1	_		ľ			Δ	t		t	ы		t		H		H		H		H				H	
54 l	-Y	IJ	ン ゴ	•	0		0	0	0	0		0	0	Э		0)													П										П				П	
55	ַל	+			0							0		C)	_	0			2		0						Ш				П						1		44		Щ	
		ミヴ	<u>キ ゴ リ</u> (型不明)			0		0		0	O	0	U		0	O			0	0	ر		0	0				10	0	O		0	00	0			-				0		0 0	٦	10	0	+	9	Н	-
	<u>ノ オ</u> マ	<u> </u>		•	0		0	0	0	0	0	0	0	o (0	0	0	o c)	(5		0		(5		C	0		0	0	0			7			П		П		0	+	0	С	0	+	0	_
	7	シシ		•	0	O	O	O	0	0	Ó	O	0	2	0)		2		Ō		Ì	0		O			0	Ĺ	0	0			О				0		0		0				Í	
59 I	=	<u>ナ</u>	ハゼ					L	L		•		Ī				I			T					I			Ţ		J			ш		μŢ		1		П		ш		₽Ţ		₽Ţ		IJ		₽Ţ	
60		/	ジン = 頁数合計		36	37	20	30	26	27	40	22	26 2	21 1	1 12	20	10	0 21	1 10	0 1	22 1	0 6	20	11	7 /	20 1	2 1	4 28		9 /	20 1	4 10	29 1	0 7	2	1 0) 6	4 2	6	3 2	۵	5 0	17	3 2	12	4 6	12	1 2	11	3 1
		初採取	* ** □ □		: 30 : 和名														10	0 0	/4 I	J 0	20	111	, , ,	LU I	4 1	- 20	, 12	0 1	∟o I	-r 10	23 1	ν /	۷.	7 4	. 1 0	1712	. 0	JZ	J	JU	11/1	J J	14	7 0	12	7 2	1111	J 4

環境課からのお知らせ

★自然環境レポーター研修会を開催しました!

令和7年7月6日(日)、鎌倉公園野草園管理所で、夏の自然観察会を開催しました。

「55種の動植物の指標種」(P2~5参照) リストを基に生きものを探し、講師の詳細な解説を受けて知識をアップデートするほか、グループで観察を行い、レポーター同士の交流も深めることが出来ました。

研修会の後半では、実際に観察した生きものの紹介や、気づいたことを報告し あいました。

鎌倉公園の歴史や、夏の野草園の生きものについて、知識を深めることができ、 レポーター同士の交流の機会となりました。

暑い中、ご参加いただいた皆さま、ありがとうございました。

今後も研修会を開催していく予定ですので、レポーター同士の交流やレベル アップのためにも、皆さまのご参加をお待ちしております。



▲フィールドワークにて 講師の解説を受ける 自然環境レポーターの皆さま

▼観察したトンボたち



環境課からのお知らせ

★グッドかわせみ賞受賞者★ 19名をご紹介します!



グッドかわせみ賞は、年に7回以上レポーター 活動に励んだ方に授与されます。

受賞された皆さまには、委嘱式時に賞状と記念 品をお渡しました。

※委嘱式を欠席された方には郵送しております。

グッドかわせみ賞を受賞された皆さま(敬称略)

有泉 桂子 石戸 雅彦 石鍋 壽一 瑛ちゃん 江戸川の小鮒 大谷 悦子 神山 隆敬 佐々木 定治 下山田 隆 高橋 雅子 田村 ひろ子 となり ひまわり 広瀬 温 むしあお ゆきひめ $K \cdot N$ T • K Ryu

受賞おめでとうございます!

グッドかわせみ賞は今年度も実施します。 ぜひ皆さま活動に励み、今年度の グッドかわせみ賞を目指しましょう!



環境課からのお知らせ

★新八水路で魚類調査を行います★

自主生物調査団が、新ハ水路にて魚類調査を行います。調査の結果は、「魚からの便り」として水辺のふるさとかつしかに掲載しています。

【日時】10月18日(土) 11月2日(日) 12月6日(土) いずれも10時~16時ごろ

【場所】江戸川河川敷 ※事前連絡をお願いします。

【持ち物】着替え、昼食、飲み物 、首に巻くタオル、短くないソックス 詳しくは、HP(https://shigenori1.jimdoweb.com/)をご覧ください。



★綾瀬川等で行う水辺環境調査を見学しませんか★

採取した生きものを展示して、その場で調査結果の概要を説明します。 直接会場へお越しください。※駐車場はありません。

【日時】令和7年11月7日(金)(予備11月14日(金)) 11時半~12時(調査報告)

【場所】四つ木めだかの小道

★第 11 回かわせみフェスティバルを開催します★

生きものの展示解説や、地域の自然や生きものに関するポスター展示のほか、 カワセミのエコデコイ作り、水質浄化センターの見学会、軽食や昆虫食の販売な どを行います。

【日時】10月19日(日) 10時~15時(雨天決行)

【場所】水元かわせみの里 水辺のふれあいルームおよび敷地内 葛飾区水元公園8番3号

★カワセミの個体数調査の参加者を募集します★

水元小合溜の水質浄化事業「カムバックかわせみ作戦」により、すっかり身近になったかつての幻の鳥「カワセミ」。そんなカワセミが、水元公園に何羽カムバックしてくれたのか、みんなで調べてみませんか?

【日時】11月30日(日) 10時~12時 「カワセミ個体数調査事前説明会」 12月7日(日) 9時半~13時 「カワセミ個体数調査」

※予備日:12月21日

※今回初めて参加される方は、事前説明会にご参加ください。

【場所】

〈事前説明会〉

水元かわせみの里 水辺のふれあいルームおよび水元公園周辺 葛飾区水元公園8番3号

〈調査当日〉

水元公園グリーンプラザ

葛飾区水元公園7-2 水元グリーンプラザ

【申込先】

水元かわせみの里 水辺のふれあいルーム

葛飾区水元公園8番3号

電話:03-3627-5201

または葛飾区 HP より、お申込みください。

HP: https://www.city.katsushika.lg.jp/kurashi/1000062/1030304/1029380.html



今号にご協力いただいた皆さま(敬称略)

石鍋 壽一 石戸 雅彦 瑛ちゃん 江戸川の小鮒 神山 隆敬 大谷 悦子 鈴木 園未 下山田 隆 高橋 雅子 田村 ひろ子 となり ひまわり K-N むしあお ゆきひめ T-K R Ryu

自主生物調査団(編集:一澤成典)

ありがとうございました!

「水辺のふるさとかつしか」第334号 (葛飾区 自然環境レポーター通信第286号) 令和7年10月中旬 発行 葛飾区環境部環境課自然環境係 〒124-8555 葛飾区立石5-13-1 代表電話 (3695)1111 直通電話 (5654)8237 FAX (5698)1538



▲区のホームページにも 掲載しています。 (URL) https://www.city.katsushi ka.lg.jp/kurashi/1000062/ 1030304/1037174.html



「水辺のふるさとかつしか」の内容について、 お間違い等お気づきの点がありましたらお知らせください。